

厳し美しいの里 だより

令和2年11月1日発行 第20号



発行者：厳し美しいの里協議会
(会長 小岩次男)
(事務局)
〒021-0101
一関市厳美町字沖野々116-6
一関市厳美市民センター内 鈴木
TEL29-2205 FAX29-2251

Genbicc.jp



厳し美しいの里



フェスティバル 開催

11月14、15日に開催される厳美地区民文化祭の舞台発表は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となってしまいました。例年通りの文化祭ではなくなりましたが、今年度は趣向を変えて、手作りの楽しさを体験するとともに、日本の伝統的な技術に触れる機会として「厳し美しいの里フェスティバル」を開催いたします。

文化祭2日目の15日10時より厳美市民センター2階において、下記の内容で開催いたしますので、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行った上、ぜひお越しください。

マーブルアート



・フォトスタンド・・・200円 先着20名

マーブルアートとは、ビー玉を針金で支えて作るアートです。ハートの形が印象的な、フォトスタンドを作ります。



ハーバリウム

・ボールペン・・・200円 先着20名

ボールペンの柄に、ドライフラワーやビーズを入れ、専用のオイルを注入します。ドライフラワーをオイルに浸すことによって、透明感や浮遊感が楽しめます。



革細工



・コインケース・・・500円 先着10名

穴をあけてボタンを付けてできあがりです。ワンポイントに、簡単な模様を型押しできます。



左官職人の技を体験しよう!!

講師 室根 (株)及川左官



・光る泥だんご・・・500円 先着50名

「光る泥だんご」は、泥だんごに「漆喰」を塗って磨いた、カラフルでピカピカ光る泥だんごです。

今回は、できあがっている泥だんごに漆喰を塗って、ピンを使ってピカピカに磨き上げる作業の体験です。

お子さまだけではなく、大人も楽しめます。

泥だんごは土壁と同じ作りになっており、割ると層になっています。当日は割れている泥だんごも用意してあります。

「漆喰磨き」と呼ばれる左官の技術を応用した「光る泥だんご」は、まるで球状にした大理石のようです。



・漆喰プレート・・・300円 先着10名

日本の伝統的な家屋の壁にも使われてきた漆喰をプレートに塗り、タイルやおはじき、ビーズなどを乗せてオリジナルのプレートを作ります。

漆喰の主原料である消石灰は、二酸化炭素を吸収することから「呼吸する」と言われており、漆喰壁が呼吸をすることで、冬場の「乾燥」や夏場の「湿気」を防ぐ効果が期待できるそうです。



和だいこを作ろう!!

講師 室根 小山太鼓店

・ダンボールでつくる工作和だいこ・・・800円 先着10名

小さなお子さんも安心して工作できるように、ハサミを使わずにできる和だいこです。ダンボールでもちゃんと音が出ます。絵などを自由に書いて、オリジナルの和だいこを作ってみましょう。

ちょっとだけ難しい部分もあるのは、モノ作りを通して家族で楽しくコミュニケーションをとれるようにとの小山太鼓さんの願いが込められているからです。キットも販売しているそうですが、今回は特別価格での体験となります。



*写真はイメージです。

体験コーナーは数に限りがありますので、

お早めにお越しください。(三密を避けるため、

少人数での体験となりますので、お待ちいただくこともあります。)

*体験コーナーのほか、新鮮野菜や手作り菓子・雑貨などの販売コーナーや子どものための靴選びについて学べるコーナー、無料の飲物もありますので、ご家族みなさんでお越しください。

